

## 平成28年 海面漁業・養殖業生産統計（沖縄県）

－ 海面漁業・養殖業生産量は、前年に比べて1.8%減少 －

### 【統計結果の概要】

平成28年の海面漁業・養殖業生産量は3万2,000tで、前年に比べて600t（1.8%）減少した。

- 1 海面漁業の漁獲量は1万5,500tで、かつお類等は増加したものの、まぐろ類、いか類、海藻類等が減少したことから前年に比べて1,200t（7.3%）減少した。
- 2 海面養殖業の収穫量は1万6,500tで、その他の魚類等で減少したものの、もずく類、くるまえび等が増加したことから、前年に比べて600t（3.9%）増加した。

図1 海面漁業・養殖業生産量の割合(沖縄県)

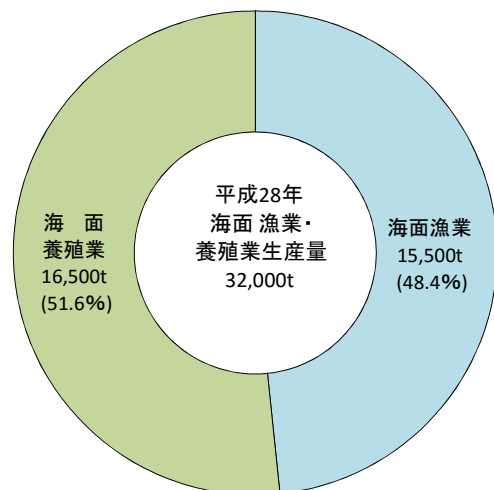


表1 海面漁業・養殖業生産量

単位 全国：1,000t  
 沖縄：100t

区分	平成27年	平成28年	対前年差	対前年増減率(%)
全国計	4,619	4,249	△ 370	△ 8.0
海面漁業	3,550	3,217	△ 333	△ 9.4
海面養殖業	1,069	1,032	△ 37	△ 3.5
沖縄計	326	320	△ 6	△ 1.8
海面漁業	167	155	△ 12	△ 7.3
海面養殖業	159	165	6	3.9

注：対前年増減率は、表示単位未満を四捨五入した数値で算出しているため、表記値から算出した値と一致しない場合がある。

- ・ この統計調査の結果は、沖縄総合事務局ホームページの「農林水産部」で御覧いただけます。  
 【<http://www.ogb.go.jp/nousui/toukei/006787.html>】
- ・ この統計調査の全国結果は、農林水産省ホームページの「統計情報」から御覧いただけます。  
 【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】

◎ 調査結果の主な利活用

- ・ 水産基本計画における水産物の自給率目標を策定する際の資料
- ・ 漁業種類別漁獲量の割当てに係る政府間交渉の際の基礎資料

【参考】

◎ 累年データ

図2 海面漁業・養殖業生産量の推移

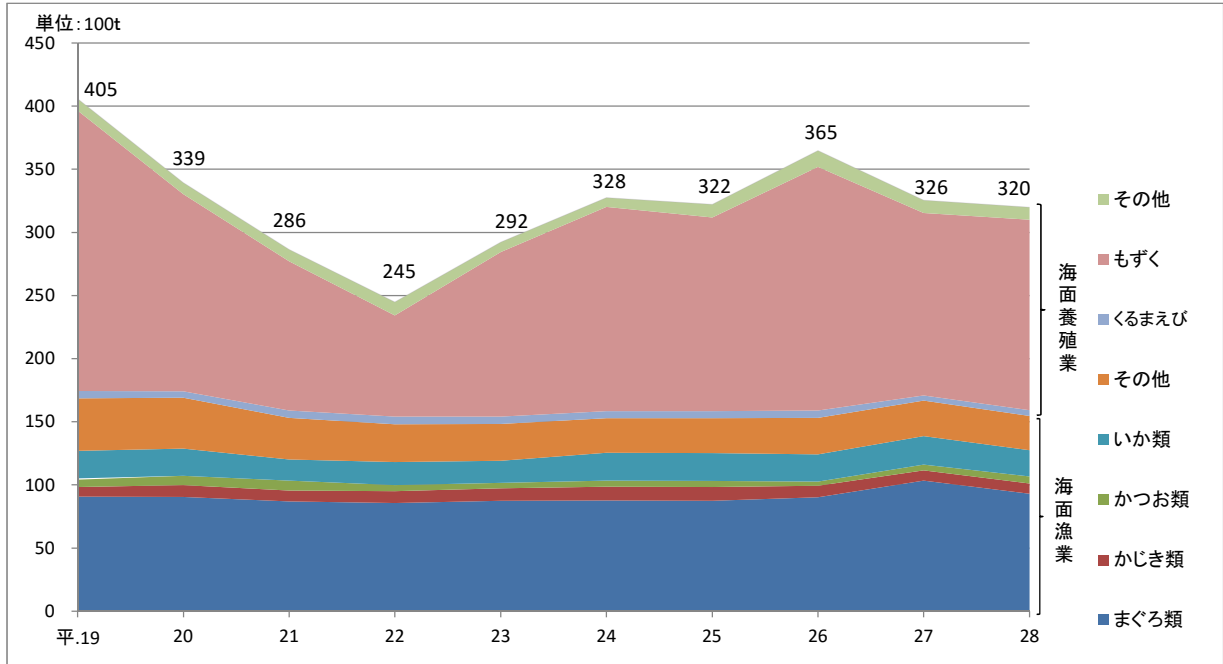


表2 海面漁業・養殖業生産量の推移

単位：t

区分	平. 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
<b>海面漁業・養殖業生産量</b>	40,491	33,946	28,649	24,489	29,235	32,753	32,228	36,482	32,581	31,983
<b>海面漁業</b>	16,748	16,902	15,314	14,812	14,838	15,295	15,294	15,317	16,684	15,472
まぐろ類	9,077	9,036	8,688	8,565	8,750	8,755	8,746	9,021	10,332	9,288
かじき類	743	940	864	925	991	1,114	1,092	916	823	832
かつお類	604	743	794	505	419	475	473	316	458	538
いか類	2,166	2,166	1,679	1,824	1,748	2,192	2,207	2,153	2,262	2,078
1) その他	4,158	4,017	3,289	2,993	2,930	2,759	2,776	2,911	2,809	2,736
<b>海面養殖業</b>	23,743	17,044	13,335	9,677	14,397	17,458	16,934	21,165	15,897	16,511
くるまえばい	583	513	573	608	562	545	560	570	397	447
もずく類	22,219	15,607	11,810	8,012	13,056	16,167	15,336	19,305	14,445	15,094
2) その他	941	924	952	1,057	779	746	1,038	1,290	1,055	970

資料：農林水産省統計部「海面漁業生産統計調査」

注： 海面漁業 1) その他・・・むろあじ類、ぶり類、たい類、さわら類、えび類、かに類、貝類、たこ類、うに類、海藻類（天然もずく等）等

海面養殖業 2) その他・・・まだい、くろまぐろ、やいとはた、すぎ、たまん、海ぶどう等

# 統計表

## 海面漁業・海面養殖業生産量

魚種	平成27年	平成28年	対前年増減率
	t	t	%
<b>海面漁業・養殖業生産量計</b>	<b>32,581</b>	<b>31,983</b>	<b>△ 1.8</b>
<b>海面漁業計</b>	<b>16,684</b>	<b>15,472</b>	<b>△ 7.3</b>
魚類計	13,484	12,549	△ 6.9
まぐろ類計	10,332	9,288	△ 10.1
くろまぐろ	81	103	27.2
びんなが	3,579	2,524	△ 29.5
めばち	2,917	2,177	△ 25.4
きはだ	3,125	3,862	23.6
その他のまぐろ類	630	622	△ 1.3
かじき類計	823	832	1.1
まかじき	96	70	△ 27.1
めかじき	257	261	1.6
くろかじき類	435	472	8.5
その他のかじき類	35	30	△ 14.3
かつお類計	458	538	17.5
かつお	450	534	18.7
そうだかつお類	8	4	△ 50.0
さめ類	43	69	60.5
むろあじ類	25	7	△ 72.0
ぶり類	19	28	47.4
たちうお	20	18	△ 10.0
たい類計	14	28	100.0
ちだい・きだい	8	22	175.0
くろだい・へだい	6	6	0.0
さわら類	84	75	△ 10.7
1) その他の魚類	1,665	1,666	0.1
えび類計	26	48	84.6
いせえび	22	22	0.0
その他えび類	4	26	550.0
かに類計	14	14	0.0
がざみ	8	7	△ 12.5
その他のかに類	6	6	0.0
貝類	308	263	△ 14.6
2) いか類	2,262	2,078	△ 8.1
たこ類	x	107	x
うに類	0	0	0.0
海産ほ乳類	x	7	x
その他の水産動物類	17	14	△ 17.6
3) 海藻類	469	393	△ 16.2
<b>海面養殖業計</b>	<b>15,897</b>	<b>16,511</b>	<b>3.9</b>
魚類計	592	514	△ 13.2
まだい	x	x	x
くろまぐろ	x	x	x
4) その他の魚類	63	49	△ 22.2
貝類	x	x	x
くるまえび	397	447	12.6
海藻類計	14,887	15,531	4.3
のり類	75	79	5.3
もずく類	14,445	15,094	4.5
5) その他の海藻類	367	357	△ 2.7
真珠	x	x	x

注：表示単位未満を四捨五入したため、合計値及び別類計と内訳が一致しない場合がある。

・海面漁業

- 1) その他の魚類・・・まち類、いわし類、たかさご類、ぶだい類等
- 2) いか類・・・あかいか、こういか、しろいか、そでいか等
- 3) 海藻類・・・天然もずく、ひじき等

・海面養殖業

- 4) その他の魚類・・・やいととはた、すぎ、たまん
- 5) その他の海藻類・・・くびれづた（海ぶどう）等

・「x」は、秘密保護上統計数値を公表しないもの

## 【 調査の概要 】

### 1 調査の目的

本調査は、海面漁業生産統計調査の海面漁業漁獲統計調査及び海面養殖業収獲統計調査として実施したものであり、海面漁業及び海面養殖業の生産に関する実態を明らかにし、水産行政の基礎資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

本調査は原則として水揚機関を対象とし、水揚機関で把握できない場合に限り漁業経営体を対象とした。

### 3 調査期間

本調査の期間は、平成28年1月1日から12月31日までの1年間である。

### 4 用語の解説

- (1) 海面漁業とは、海面において水産動植物を採捕する事業をいう。
- (2) 海面養殖業とは、海面又は陸上部に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収獲する事業をいう。

### 5 その他

- (1) この資料の数値は概数値である。確定した詳細な数値は平成30年3月刊行予定の「第46次沖縄農林水産統計年報」に掲載する。
- (2) 農林水産省大臣官房統計部において公表する「平成28年漁業・養殖業生産統計」では、内水面漁業・養殖業の数値が公表されているが、沖縄においては、内水面漁業・養殖業経営体の調査対象が少なく、秘密保護の観点から秘匿措置(X)としているため、この資料では同数値を掲載していない。

【お問合わせ先】  
内閣府 沖縄総合事務局  
農林水産部 統計調査課  
TEL:098-866-1671  
担当：大浦、親川